

ツアラーの名にふさわしい走りや静かさを実現した、高性能・高品位ボディ。

高速クルーズでも安心・快適な走りを提供するために、N BOXで確立した新技術を核に安定感とリニアリティをもたらすボディを追求。防音材の最適配置などにより会話や音楽が楽しめる静かな室内を実現したうえ、細部のつくり込みに気を配り、長く愛着を持って使っていただける高性能・高品位ボディを完成させました。

■ 車体上部の軽量化を徹底し、安定した走りに貢献

インナーフレームを採用した高効率継ぎ手骨格やテールードブランク製法による軽量・高強度サイドパネル、ホットスタンプを用いた超高強度スティフナーなど、N BOXで確立した新技術を採用するとともに、ルーファーチの配置を最適化することでルーフを薄板化。車体上部の軽量化により重心高を低減し、安定感とリニアリティのある走りに貢献しています。また、センタータンクレイアウトの特徴であるストレートなフレーム配置により、従来構造に対しねじれ特性を向上。特にリア回りの安定性を高め、優れた乗り心地と操縦安定性を実現しました。

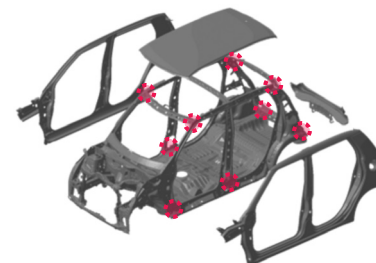
■ 快適なロングドライブのための静粛性

会話や音楽が楽しめる静粛性を目指し振動・騒音対策を徹底しました。高いボディ剛性に加え、各パネルの周波数固有値チューニングにより、クルーズ時に気になるこもり音を低減しました。エンジン透過音に対しては、ミドルクラスセダンなどに用いられるダッシュボードインシュレーターを、Nシリーズとしてはじめて採用。密度の異なるフェルト材で遮音層をはさんだ3層構造でエンジン透過音を大幅に低減しています。ロードノイズに対しては、フロントインナーフェンダーインシュレーターをはじめとする防音材をきめ細かく配置し、さらに、フロア制振材を全面に適用することで優れた静粛性を実現。Premiumは、ドアライニングとサイドライニングに防音材を追加し、一層の静かさを達成しました。

■ 細部のつくり込みにまで気を配った高品位ボディ

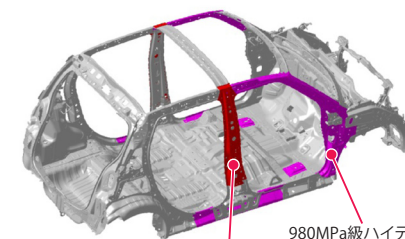
長く愛着を持ってお使いいただくために、細部のつくり込みに配慮しました。フロントウィンドウは、ルーフやフロントピラーとの段差を最小化。すっきりした見え方を実現しながら空力性能の向上や風切り音の低減にも貢献しています。また、フロントドアとリアドアの隙間からボディ色が見えないようブラックアウトし質感高く表現。フロントワイパーはボンネットからの張り出しを最小化したうえ、リアワイパーも非作動時に視界を妨げない配置としました。さらに、ドアの開閉音まで上質感を追求するなど、細部まで気を配りました。

■ 高効率継ぎ手骨格イメージ図



✱ 結合剛性アップ箇所

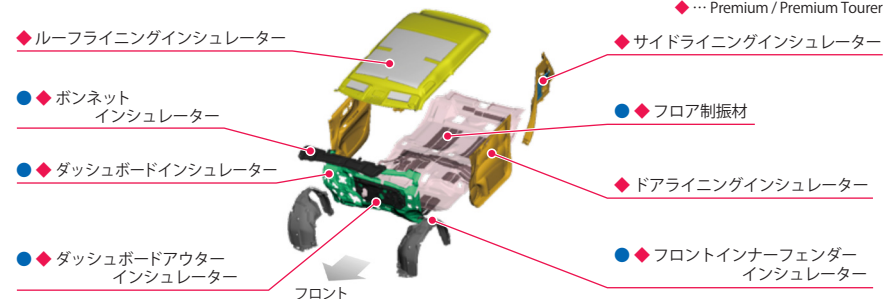
■ 超高強度スティフナー適用箇所



980MPa級ハイテン

1,500MPa級ハイテン(ホットスタンプ材)

■ 防音材配置図



■ フロントピラー断面比較図

